

令和4年度 奈良市都祁農畜産物処理加工施設・奈良市都祁農林水産

物処理加工施設に係る奈良市指定管理者選定委員会 会議録

開催日時	令和4年12月28日(水) 午前10時00分から午前12時10分まで	
開催場所	奈良市役所 北棟4階 第402会議室	
議 題	1 委員長及び委員長職務代理者の選任 2 施設の概要、指定管理者の選定方法及び審査方法について 3 奈良市都祁農畜産物処理加工施設・奈良市都祁農林水産物処理加工施設の指定管理者候補者の審査（書類審査・面接審査）	
出席者	委 員	野邊委員、向井委員、森委員、米田委員、栗山委員【5名出席】
	事務局	今中東部振興監、吉田課長、下谷係長、福西
開催形態	公開（傍聴人 0人）	
決定事項	1 委員長に野邊委員を選任し、委員長職務代理者を森委員とすること。 2 奈良市都祁農畜産物処理加工施設・奈良市都祁農林水産物処理加工施設の指定管理者の候補者を「一般社団法人 針ヶ別所未来開発」と選定すること。 3 候補者選定の審査結果を奈良市長へ報告すること。 4 審査結果は、個人情報を除いて奈良市ホームページに公開すること。	
担当課	市民部 都祁行政センター 地域振興課	
議事の内容		
1 委員長及び委員長職務代理者の選任 委員長に野邊委員が互選された。委員長職務代理者に森委員を委員長が指名した。 2 施設の概要、指定管理者の選定方法及び審査方法について 施設の概要、指定管理者に選定方法及び審査方法について事務局から説明。 3 奈良市都祁農畜産物処理加工施設・奈良市都祁農林水産物処理加工施設の指定管理者候補者の審査（書類審査・面接審査） ・申請団体の「一般社団法人 針ヶ別所未来開発」の書類審査を実施。審査結果を集計し、面接審査の対象と決定した。 ・申請団体の「一般社団法人 針ヶ別所未来開発」の面接審査を実施。申請者からの事業計画等の説明後、選定委員との質疑応答を経て審査結果を集計した結果、「一般社団法人 針ヶ別所未来開発」を奈良市都祁農畜産物処理加工施設・奈良市都祁農林水産物処理加工施設の候補者に選定した。		
質疑・応答の要旨		
委員	<一般社団法人 針ヶ別所未来開発の面接審査> 現在、加工処理施設で勤務している職員は継続して雇用するのか。また、新たに雇用することを考えているのか教えてほしい。	

申請者	<p>基本的に地域とコミュニティーを形成することを念頭に置いている。現在勤務している職員は地域内の方が多い。そういった方を中心に雇用する。</p>
委員 申請者	<p>新たな事業としてやってみたいことはあるか。 キット販売、シェアキッチン、フードロスについての取組みである。例えば、地域内にブルーベリー畑があり、例年8割程度は販売や観光で消費されるが残りは廃棄されている。それを原料とし、商品開発を試みたいと考えている。</p>
委員	<p>収支計画の売上収入について、既存の販売所が無くなるが販売ルートについてはどのように考えているか。</p>
申請者	<p>団体理事の中に確立した多様な販売ルートを持っている者がいる。それをまずターゲットとしながら、展開していきたいと考えている。</p>
委員 申請者	<p>フードロスの話があったが、ブルーベリー以外に何か考えているか。 種を採取したあとのスイカは廃棄されてしまうため、その部分の商品化もできないかと考えている。他にも、サツマイモ等のロス部分がある。廃棄される時期、品目をアンケート等により現在調査中である。</p>
委員	<p>知名度のある店等や、パティシエとのコラボを挙げているが具体的な案件は現在あるのか。</p>
申請者	<p>団体の理事が情報収集を行いルートを確認している。また、そういった方達とスムーズに実施できるルートを持っているので十分活用していきたいと考えている。</p>
委員 申請者	<p>この事業をするにあたって、団体としての強みと弱みを教えて欲しい。 「地域の暮らしを守る」と言葉では簡単であるが、何をしてみせるかだと考えている。加工事業についても、地域の施設を活用し「あかり」を作ることが地域のコミュニティーを作ると考えている。ビジネスとすれば難しい点はあるが、地域コミュニティーのために頑張りたいと考えている。</p>